Acer LCD モニタ

ユーザーズマニュアル

LCD モニタユーザーズマニュアル
初版 : 2010年 01月

このドキュメントに記載されている情報は、事前の通知なしに、定期的に改訂や変更することがあります。これらの変更は、新しい版のマニュアルや、補足ドキュメントあるいは出版物に収録されます。弊社は、このドキュメントの内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含め、いかなる保証もいたしかねます。

次の欄にモデル番号、シリアル番号、購入日、購入店を記入してください。シリアル番号とモデル番号は、コンピュータに貼ってあるラベルに記載されています。装置についてのお問い合わせの際には、シリアル番号、モデル番号、購入情報をお知らせください。

Acer LCD Monitor ユーザーズガイド

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : _________________________________

購入日 : _______________________________________

購入場所 : _____________________________________

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

LCD モニタにする関特別な注意

以下の症状は LCD モニタには正常の状態で、故障ではありません。

- 蛍光灯の特性により、初めて使用する場合画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにしてから再びオンにし、ちらつきが消えろことを確認してください。
- 使用するデスックトップのパターンによっては、画面の明るさに多少のむらが出ることがあります。
- LCD 画面は 99.99% 以上の有効画素があります。0.01% 以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。
- LCD 画面の特性により、同じ像が何時間も表示されているとき、画像を切り替えた後に前の画面の残像が残っていることがあります。この場合、画像を切り替えたり電源スイッチを数時間オフにすることによって、画面はゆっくりと元の状態に戻ります。

モニタを清掃する

本製品を清掃する前に、以下の指示をよく従ってください。

- お手入れを始める前に、必ず電源コードを抜いてください。
- スクリーンとキャビネットの前と両横は、柔らかい布で拭いてください。

アクセス可能性

電源コードを差し込むコンセントは、装置オペレータのすぐ傍にあることを確認します。装置への電源を取り外す必要があるとき、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

耳の安全

聴覚専門家が推奨する以下の指示に従って、聴力を保護してください。

- 音量は、はっきり心地よく、歪みなく聞こえるようになるまで徐々に上げてください。
- 音量レベルを設定した後は上げないでください。
- 高い音量で音楽を聴く時間を制限してください。
- 回りの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。
- 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

警告

- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、ひどい損傷を受けることがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、製品の信頼できる操作を確実にし、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバーを掛けたりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグまたはその他の類似面に置いて、開口部を絶対に塞がないでください。本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。
- いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。
- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。
- スポーツ、運動、または振動している環境下で本製品を使用しないでください。突然にショートまたは損傷する原因となります。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、ご購入した販売店または現地の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。
- 複数の装置を 1 つのコンセントやストリップ、ソケットに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、支路の 80% を目安にこれを超えないようにしてください。電源ストリップを使用する場合は、電源ストリップの入力値の 80% を越えないようにしてください。
- 本製品の電源コートにはアース線付き 3 ピン電源プラグが付いています。電源プラグのアース端子をコンセントのアース端子に接続することをお勧めします。電源コードをコンセントに差し込む前に、コンセントが正しく接地されていることを確認してください。接地されていないコンセントには挿入しないでください。詳細は、電気技師にお尋ねください。

警告：接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、電気ショックや負傷の原因となります。

注意：接地ピンは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。

- 専用の電源ケーブルを使用してください (アクセサリーボックスに入っています)。差し込み / 引き抜き可能タイプ：取り外し可能なタイプ、UL リスト掲載 /CSA 認証、タイプ SPT-2、7 A 125 V 最小、VDE 認証または同等の認証を受けているもの、最長 4.6 メートル。

製品の修理

本製品を自分に修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべての修理は正規のサービススタッフに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、正規サービススタッフに修理を依頼してください：

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケースが損傷した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない

注意：操作指示の対象となっているコントロールのみ調整してください。他のコントロールを不適切に調整すると損傷し、製品を正常の状態に復元するのに技術者の莫大な労力が必要となります。

爆発の可能性がある環境

爆発の危険性がある場所では、かならず装置の電源を切り、表示されている注意や指示にしたがってください。爆発の危険性がある場所とは、通常自動車のエンジンを切るよう指示される場所を含みます。このような場所でスパークすると爆発や火災の原因となり、身体に傷害を与えたり、死亡に至る場合もあります。ガソリンスタンドの給油場所の近くでは、電源は切っておいてください。燃料補給所、貯蔵所、配送エリア、化学工場、爆発性の作業が行われている場所では、無線装置の使用に関する規定にしたがってください。爆発の危険性がある場所には、通常 (ただし必ずではありません) そのことが明記されています。そのような場所とは、船舶の船室、化学薬品の運送または貯蔵施設、液体石油ガス (プロパンガスまたはブタンガス) を使用する自動車、粒子、ホコリ、あるいは金属粉末などの化学物質や粒子を空中に含む場所などが含まれます。

その他の安全のためのご注意

この装置およびそのアクセサリ類には小さいパーツが含まれている場合があります。これらは小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

IT 装置再利用情報

Acer は環境の悪化を最小限に留めることを会社の最優先事項の 1 つに掲げており、環境保護を強く重視し、廃品利用と使用済み装置の処理に配慮しています。

Acer では我々のビジネスが環境に及ぼす影響を強く意識し、弊社の製品が環境に与える影響を低減するためにできる限りのサポートを検討、提供するよう努力しております。

再利用について、詳しい情報は：
http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm
http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability04.htm

にお問い合わせください。

本製品の機能と特徴の詳細については www.acer-group.com にお問い合わせください。

廃棄のための注意

この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。
地球環境を保護し、公害を最低限に留めるために、再利用にご協力ください。WEEE (廃電気および電子機器) の詳しくは、http://global.acer.com/about/sustainability.htm にお問い合わせください。

水銀についての注意

LCD/CRT モニタやディスプレイが搭載された電子製品の場合：本製品内部に使用されているランプには水銀が含まれているため、再利用するか、破棄する場合は地域の条例、州法または連邦法にしたがって処理する必要があります。詳しくは、Electronic Industries Alliance にお問い合わせください。www.eiae.org。ランプの破棄については、www.lamprecycle.org をご覧ください。

LCD 画素声明

LCD 装置は高精度の製造技術で生産されています。それにも関わらず、一部の画素が発光しなかったり、黒または赤いドットで表示されることがあります。この症状は録画された画像に影響を与えることがなく、誤動作を構成するものではありません。

本製品には省電力機能が備わっています。

- コンピュータが 15 分以上無作動の状態が続くと、ディスプレイがスリープモードに入ります。
- コンピュータが 30 分以上無作動の状態が続くと、コンピュータがスリープモードに入ります。
- コンピュータをスリープモードから回復させるには電源ボタンを押します。

快適に使用するためのヒントと情報

コンピュータのユーザーは、長時間使用した後に目の疲れや頭痛を訴えることがあります。また、コンピュータの前で長時間作業することで身体的な負傷の危険にも会います。長い作業時間、悪い姿勢、劣悪な作業週間、ストレス、不適切な作業条件、個人的な健康およびその他の要因などは、身体的負傷の危険を大幅に高めています。

間違ったコンピュータの使用は、手根管症候群、腱炎またはその他の筋骨格症病の原因となることがあります。次の症状が手、手首、腕、肩、首または背中に現れます :

- しびれ間、または焼けるような感じまたはチクチクする感じ
- 痛み、苦痛または圧痛
- 疼痛、腫れまたはずきずきする痛み
- 筋肉の凝りまたは緊張
- 寒気または脱力感

これらの症状が現れたり、コンピュータの使用に関するその他の再発性または持続性の不快感または疼痛を感じた場合、直ちに医師の診察を受け、会社の健康安全部門に知らせてください。

次項では、より快適にコンピュータを使用するためのヒントを上げます。

快適帯を見つける

モニタの表示角度を調整し、フットレストを使用し、または座高を上げることによって快適帯を見つけて、最大の快適さを達成します。次のヒントに注意してください :

- 1 つの固定した姿勢を長く保たないようにする
- 前屈みになったり後ろにもたれかかったりしない
- 脚の筋肉の張りを取るために、定期的に立ち上がって歩き回る

目のお手入れ

長時間の凝視、正しくないメガネやコンタクトレンズの着用、ギラギラする、過剰な部屋の照明、焦点の合っていない画面、きわめて小さな活字、低コントラストディスプレイは目にストレスを与えます。以下の各項では、目の疲れを和らげる方法に関して推奨いたします。

目

- 目を頻繁に休ませる。
- モニタから目を離したり遠くの一点に焦点を合わせることにより、定期的に目を休ませる。
- 頻繁に目を瞬かせて目が乾かないようにする。

ディスプレイ

- ディスプレイは常にきれいにしておく。
- ディスプレイの中央を見ているとき目が下を向くように、頭をディスプレイの上端よりわずかに高くなるようにする。
- テキストが読みやすくグラフィックスがくっきり見えるるように、ディスプレイの明るさとコントラストを快適なレベルに調整する。
- 以下の方法でぎらつきと反射を抑えます :
    - ディスプレイの側面が窓や光源を向くように、ディスプレイを設置する
    - カーテン、日よけまたはブラインドを使用して、部屋の明かりを最小限に抑える
    - タスクライトを使用する
    - ディスプレイの表示角を変更する
    - ぎらつき防止フィルタを使用する
    - ディスプレイの上端から端まで広がるボール紙など、ディスプレイバイザーを使用する
- ディスプレイを見にくい角度に調整しないようにする。
- 開いた窓などの明るい光源を長時間見ないようにする。

適切な作業習慣を付ける

次の作業習慣を付けて、コンピュータをより楽に、また高い生産性を上げられるように使用します。

- 短い休憩を定期的に、またしばしば取る。
- 手足の屈伸運動をときどきする。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸う。
- 定期的に運動をして、健康な体を保つ。

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih
Taipei Hsien 221, Taiwan

Tel : 886-2-2696-1234
Fax : 886-2-2696-3535

Declaration of Conformity

We,

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih, Taipei Hsien 221, Taiwan
Contact Person: Mr. Easy Lai, E-mail: easy_lai@acer.com.tw

And,

Acer Europe SA
Via Cantonale, Centro Galleria 2 6928 Manno Switzerland

Hereby declare that:
Product: **LCD Monitor**
Trade Name: **Acer**
Model Number: **H234H**
Series Model Type:
SKU Number: **H234Hxxxx (“x” = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)**

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

-. EN55022, AS/NZS CISPR22 Class B.
-. EN55024
-. EN61000-3-2, Class D
-. EN61000-3-3

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

-. EN60950-1

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment:

-. **The maximum concentration values of the restricted substances by weight in homogenous material are:**

Lead	0.1%	Polybrominated Biphenyls (PBB’s)	0.1%
Mercury	0.1%	Polybrominated Diphenyl Ethers (PBDE’s)	0.1%
Hexavalent Chromium	0.1%	Cadmium	0.01%

Directive 2009/125/EC with regard to establishing a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related product.

Year to begin affixing CE marking 2010.

Easy Lai

Easy Lai /Manager
Regulation, Acer Inc.

Jan. 20, 2010
Date

Federal Communications Commission Declaration of Conformity

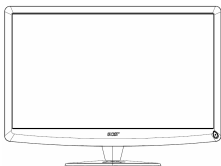
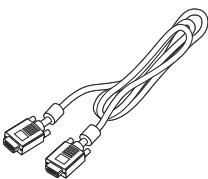
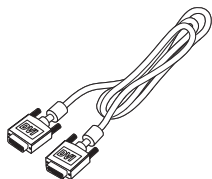
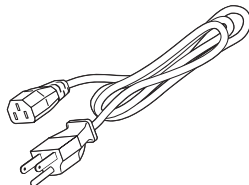
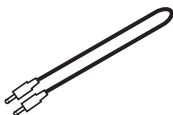
This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

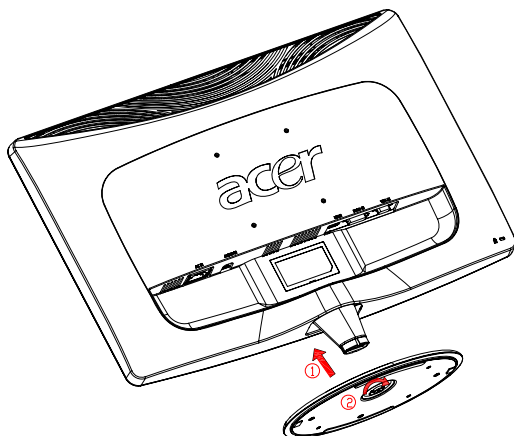
The following local manufacturer/importer is responsible for this declaration:

Product name:	LCD Monitor
Model number:	H234H ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z or blank)
SKU number:	H234Hxxx ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z or blank)
Name of responsible party:	Acer America Corporation
Address of responsible party:	333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 USA
Contact person:	Acer Representative
Tel:	1-254-298-4000
Fax:	1-254-298-4147

目次

開梱について

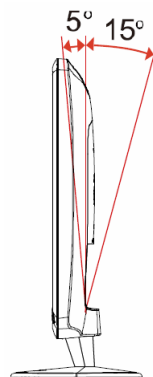
梱包の箱を開梱するときには次の各部品があることを確認し、後日輸送用に再度梱包する必要が生じたときのために梱包材料は保管しておいてください。

ベースの取り付け(特定モデルのみ)

注意：箱からモニターとモニタベースを取り出します。モニターを安定した場所に下向きに置きます。スクリーンにキズをつけないように、布を敷いてください。

1 モニタースタンドアームをベースに取り付けます。

2 ベースがモニタースタンドアームにしっかりと固定されていることを確認してください。

注意：取り付けの際は、ケガをしないようご注意ください。

スクリーンの位置調節

モニターの両端を両手でしっかりと持ち、スクリーンを見やすい角度に調整してください。モニターは上方向に 15 度、または下方向に 5 度まで調節することができます。

電源コードの接続

- まずはじめに、ご使用になる電源コードが適切なタイプであることと、使用する地域に適していることを確認してください。
- このモニターには、100/120V AC、または 220/240V AC 電圧のどちらにも使用できる共通の AC アダプタが付いています。ユーザーによる調節は通常必要ありません。

- パワーコードの一端を AC アダプタに差し込み、他方を適切な AC 電源コンセントに差し込みます。
- 120V の AC で使用する装置について：
  UL リストコードセット、タイプ SVT ワイヤーおよび 10A/125 V のプラグを使用します。
- 220/240V AC で使用する装置について：
  H05VV-F コードと 10A、250V と評価されたプラグで構成されたコードセットを使用します。コードセットは、この装置がインストールされる国で適切な安全許可を得ている必要があります。

省電力

モニターはディスプレイコントローラからコントロール信号により「省電力」モードに入ります。この場合、琥珀色の電源 LED が点灯します。

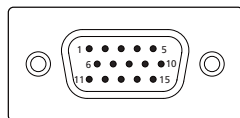
モード	LED ランプ
オン	白
省電力	琥珀色

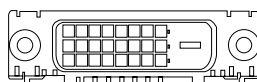
省電力状態は、コントロール信号が検出されるか、キーボードまたはマウスを操作するまで維持されます。「省電力」状態から「オン」状態までの回復時間は、約 3 秒です。

Display Data Channel (DDC)

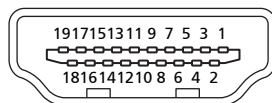
簡単にインストールできるように、ユーザーのシステムが DDC プロトコルをサポートしている場合はモニターはプラグ アンド プレイで操作できます。DDC (Display Data Channel) とは、モニターが解像度や通信のタイミングなど、モニター自身が持つ機能を自動的に伝える通信プロトコルのことです。このモニターは DDC2B 標準をサポートしています。

コネクタピンの配置

15 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	説明	ピン番号	説明
1	赤	9	+5V
2	緑	10	論理アース
3	青	11	モニターアース
4	モニターアース	12	DDC- シリアルデータ
5	DDC- 復帰	13	水平同期
6	R- アース	14	垂直同期
7	G- アース	15	DDC- シリアルクロック
8	B- アース		

24 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	説明	ピン番号	説明
1	TMDS Data 2-	13	NC
2	TMDS data 2+	14	+5V 電源
3	TMDS データ 2/4 シールド	15	GND (+5Vhsync.vsync に復帰)
4	NC	16	ホットプラグ検出
5	NC	17	TMDS Data 0-
6	DDC クロック	18	TMDS data 0+
7	DDC データ	19	TMDS データ 0/5 シールド
8	NC	20	NC
9	TMDS Data 1-	21	NC
10	TMDS data 1+	22	TMDS クロックシールド
11	TMDS データ 1/3 シールド	23	TMDS Clock+
12	NC	24	DDC TMDS Clock-

19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル *

19171513119 7 5 3 1
18161412108 6 4 2

ピン番号	説明	ピン番号	説明
1	TMDS data 2+	2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS data 2-	4	TMDS data 1+
5	TMDS データ 1 シールド	6	TMDS data 1-
7	TMDS data 0+	8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS data 0-	10	TMDS Clock+
11	TMDS クロック シールド	12	TMDS Clock–
13	CEC	14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	SCL	16	SDA
17	DDC/CEC 接地	18	+5V 電源
19	ホットプラグ検出		

* 特定モデルのみ

標準のタイミングテーブル

	モード	解像度		
1	VGA	640x480	60	Hz
2	MAC	640x480	66.7	Hz
3	VESA	720x400	70	Hz
4	SVGA	800x600	56	Hz
5		800x600	60	Hz
6	XGA	1024x768	60	Hz
7		1024x768	70	Hz
8	VESA	1152x864	75	Hz
9	SXGA	1280x1024	60	Hz
10	WXGA	1280x800	60	Hz
11	WXGA+	1440x900	60	Hz
12	UXGA	1920x1080	60	Hz

日本語

インストール

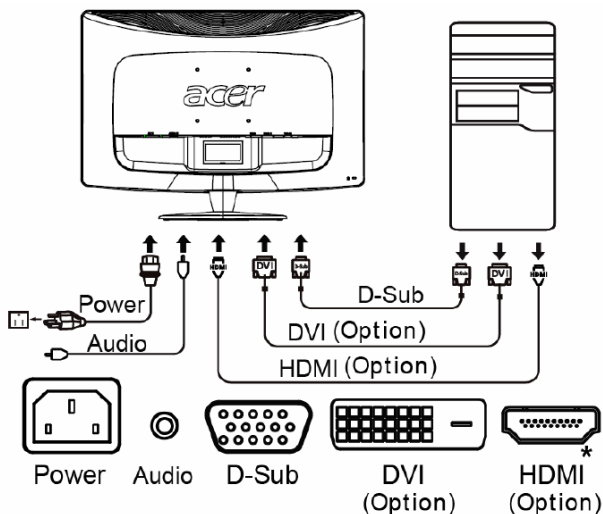
ホストシステムにモニターをインストールするには、次の手順に従ってください。

手順

1　ビデオケーブルを接続します
   a　モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
   b　VGA ビデオケーブルをコンピューターに接続します。
   c　デジタルケーブルを接続します (デュアル入力モデルのみ)。
      (1)　モニターとコンピューターの電源を必ず切ってください。
      (2)　24 ピン DVI* ケーブルの一方の端をモニター背面に接続し、もう一方の端をコンピューターの DVI ポートに接続します。
      (3)　19 ピン HDMI* ケーブルの一方の端をモニター背面に接続し、もう一方の端をコンピューターの DVI ポートに接続します。

2　電源コードを接続します
電源コードをモニターに接続した後、正しく接地された AC コンセントに接続します。

3　モニターとコンピューターの電源を入れます
最初にモニターの電源を入れ、次にコンピューターの電源を入れます。
必ずこの順番で行ってください。

4　モニターが正常に作動しない場合は、トラブルシューティングを参照して問題を確定してください。

* 特定モデルのみ

ユーザー コントロール

正面パネルコントロール

アイコン	アイテム	説明
⏻	電源ボタン / インジケータ	モニターをオン / オフにします。白は電源がオンになっていることを示しています。琥珀色はスタンバイ / 省電力モードになっていることを示しています。
◄/►	マイナス / プラス	OSD が有効になっている場合、**マイナス**または**プラス**ボタンを押すと、OSD オプションを切り替えることができます。
MENU	OSD 機能	OSD が表示されます。もう一度押すと、OSD の選択に入ります。詳細は、11 ページの "OSD 設定の調整 " を参照してください。
AUTO	自動調整ボタン / 終了	OSD が有効になっているときに、**自動**を押すと OSD を終了します。OSD が無効のときに**自動**を押すと、モニターは自動的にディスプレイ位置、フォーカス、ディスプレイのクロックを最適化します。
e	Empowering キー	Empowering キーを押して Acer eColor Management OSD を開き、シナリオモードを選択します。詳細は、10 ページの "Acer eColor Management" を参照してください。
INPUT	Input キー	"Input" 「入力」キーを使用して、モニタに接続可能な次の3 つのビデ オソースを選択できます。 （a）VGA 入力 （b）DVI-D 入力 （c）HDMI 入力 入力項目を変える度に、現在選択されている入力ソースを示す次のメッセージ が画面右上に表示されます。 画像の表示には 1 秒または 2 秒かかる場合があります。 VGA または DVI-D または HDMI VGA または DVI-D の入力を選択したときに VGA ケーブルと DVI-D ケーブル がどちらも接続されていない場合、次のメッセージを含むダイアログボックス が表示されます。 "No Cable Connect" 「ケーブル接続なし」または "No Signal" 「信号なし」

Acer eColor Management

操作の手順

1 *e* Empowering キーを押し、Acer eColor Management OSD を開き、シナリオモードを選択します。

2 「◄」または「►」を押して、モードを選択してください。

3 「自動調整」ボタンを押してモードを確認し、Acer eColor Management を終了します。

機能と特徴

メインメニューアイコン	サブメニューアイテム	説明
	ユーザーモード	ユーザー設定。状況に合わせて微調整できる設定です。
	テキストモード	目が疲れない、明度とコントラストのバランスが最も良く取れた設定です。テキストを読むのに最も適したモードです。
	標準モード	デフォルト設定です。モニターの本来のディスプレイ性能を反映した設定です。
	グラフィックモード	画像や写真を鮮明な色で細部までシャープに表示します。彩度を向上させて細部も鮮明に表示する設定です。
	ムービーモード	細部までを最も鮮明に表示する設定です。照明状態が悪くても、画像を美しく表示します。

OSD 設定の調整

注意：以下の説明は参照用です。実際の製品仕様は製品毎に異なります。

LCD モニターの設定は OSD で調整できます。

[メニュー] キーを押して、OSD を開きます。画質、OSD の位置、全体的な設定は OSD で行います。高度な設定については、次のページを参照してください：

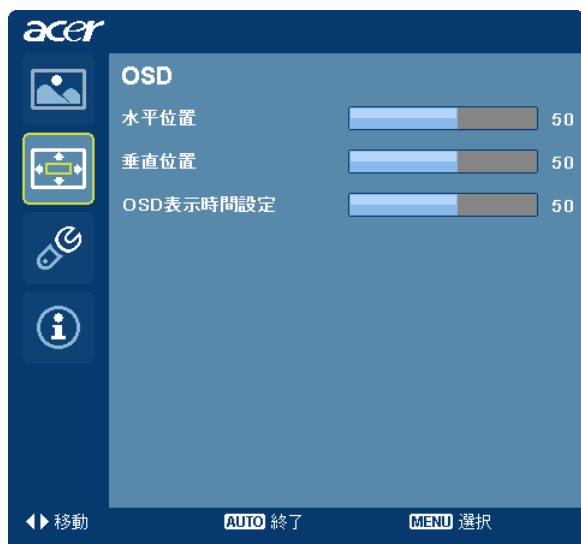
画質の調整

1 メニューキーを押すと OSD が開きます。

2 ◄/► キーを使って OSD から ピクチャを選択します。次に調整したいピクチャの要素を選択します。

3 ◄/► キーを使ってスライディングスケールを調整します。

4 ピクチャメニューでは、現在の輝度、コントラスト、色温度、自動設定、その他画像関連の品質を調整できます。

OSD の位置調整

1　メニューキーを押すと OSD が開きます。

2　方向キーを使って、オンスクリーンディスプレイから OSD を選択します。次に調整したい機能を選択します。

日本語

設定の調整

1 メニューキーを押すと OSD が開きます。

2 ◄/► キーを使って OSD から 設定を選択します。次に調整したい機能を選択します。

3 設定メニューでは、スクリーンメニューの言語やその他重要な設定を調整できます。

製品情報

1　メニューキーを押すと OSD が開きます。

2　◄/► キーを使って OSD から 情報を選択します。すると現在の入力に対する LCD モニターの基本的な情報が表示されます。

トラブルシューティング

LCD モニターをサービスセンターに送る前に、次のトラブルシューティング表を参照し、問題の自己解析が可能かどうか確かめてください。

VGA モード

問題	LED の状況	対処法
画面が映らない	白	OSD を使用して明るさとコントラストを最大にするか、デフォルトに戻してください。
	オフ	電源のスイッチを確認します。 電源コードがモニターに正しく接続されていることを確認してください。
	琥珀色	ビデオ信号ケーブルがモニターの後部に正しく接続されていることを確認します。 コンピューターシステムに電源が入っており、省電力 / スタンバイモードに設定されていることを確認してください。
画面が不安定		グラフィックアダプタの仕様とモニターとの互換性に問題があると、入力信号の周波数が一致しないことがあります。
画面の異常	表示のけ、中心のずれ、および表示サイズが極端に大きい、または小さい。	OSD を使用して解像度、クロック、クロック - フェーズ、水平位置と垂直位置を非標準信号で調整します。 システムのディスプレイ設定を確認してください。イメージが表示されない場合は、別の解像度か縦リフレッシュレートを選択してください。 画像サイズを調節した後は、信号ケーブルの接続を解除したり、モニターの電源を切る前に数秒待って様子をみます。

DVI/HDMI* モード

問題	LED の状況	対処法
画面が映らない	白	OSD を使用して明るさとコントラストを最大にするか、デフォルトに戻してください。
	オフ	電源のスイッチを確認します。 AC 電源コードがモニターに正しく接続されていることを確認してください。
	琥珀色	ビデオ信号ケーブルがモニターの後部に正しく接続されていることを確認します。 コンピューターに電源が入っており、省電力 / スタンバイモードに設定されていることを確認してください。

* 特定モデルのみ